

スマートトライク スパーク 組立て説明書



# Touch steering®

With the Lightest Touch, Maneuvers Like a Stroller

## Spark 4-in-1



### 目次

1. ご使用上の注意	..... P 1
2. 梱包内容	..... P 2
3. 各部名称	..... P 2
4. 組立て方	
◆後輪の取り付け	..... P 3
◆泥除けの取り付け	..... P 3
◆前輪の取り付け	..... P 3
◆ハンドルの取り付け	..... P 3
◆イス・股ベルトの取り付け	..... P 4
◆安全ガードの取り付け	..... P 4
◆安全ガードの取り外し	..... P 4
◆ヘッドレスト取り付け	..... P 4
◆キャノピーの取り付け取り外し	..... P 5
◆カゴの取り付け	..... P 5
◆コントロールバーの組立て	..... P 5
◆ドリンクホルダーの取り付け	..... P 5
◆コントロールバーの取り付け	..... P 6
◆かごバッグの取り付け	..... P 6
5. 各部の操作方法	
◆ハンドルと前輪の運動のさせ方	..... P 6
◆クラッチの操作方法	
一人で漕げる時	..... P 7
一人で漕げない時	..... P 7
◆フットレストを下ろす	..... P 7
6. Q & A	..... P 8
7. 保証書	..... P 9



組立て動画は  
こちら！



<http://www.smarttrike.jp/handle/>

お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取り扱い説明書は必ずお読みいただき、安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでも参照できるように大切に保管してください。

① ご使用上の注意

おケガのない様、安全にお使いいただくために、必ず以下の事柄をお守りください。



警告

ご使用前に必ず、すべてのネジの締め具合とタイヤのはまり具合をご確認ください。  
Smart Trike は階段、斜面、道路、公道の近くや濡れた地面を避け、安全な場所でご使用ください。  
Smart Trike は公園等、屋外での使用を前提に企画されております。

## Smart Trikeをご使用のお客様へのお願い

この説明書は必要な時に読めるように大切に保管してください。

### 製品使用中の安全について

- ・本製品は必ず保護者の監督のもとでご使用ください。
- ・乗車中はなるべくヘルメット、手袋、肘あて、膝あてなどの、安全防具の着用をおすすめします。
- ・一度に乗れるのは1人だけです。
- ・使用中は裸足では乗せないで、必ず丈夫な靴を履かせてください。
- ・本製品は玩具です。お子様がご自分で使用する場合は、正しい使用方法を説明し、注意すべき事柄を具体的に喚起してあげてください。  
転落や衝突による本人あるいは第三者の怪我を防ぐため、十分ご注意ください。
- ・対象年齢は 10 ヶ月から体重 17Kg までです。(耐荷重 17Kg)
- ・使用条件に応じて製品の調整を行ってください。
- ・人にぶつかる等の思わぬ怪我の原因となることもありますので、人通りの多いところで使用しないでください。
- ・本製品は灯火装置のない遊び道具です。暗い場所での使用は危険です。
- ・ハンドルバーを急に、または強く動かすと、転倒を招き、怪我をする危険がありますのでご注意ください。
- ・ハンドルバーにより登ったり立ったりすると、製品が転倒する危険がありますので、絶対にしないでください。
- ・三輪車後部のカゴはお子様が悪く乗った場合に車体がひっくり返らない様、万が一の為に簡単に外れる仕組みになっております。お子様や重いものを乗せたりしないでください。
- ・コントロールバーで舵を取るときは、必ずお子様にフットレストを使用させ、前輪のクラッチ機能をオフにしてください。  
(ペダルと前輪が連動していない状態となります) ※ P6 クラッチの操作方法をご参照下さい。

### 一般的な安全および保守に関する警告

- ・本製品の使用目的は私用かつ家庭用（非商用、非公用）に限定されます。三輪車以外の目的では使用しないでください。
- ・本製品を他の乗り物やスポーツ製品等に連結して駆動あるいは牽引しないでください。  
使用時の速度は歩行速度を超えないようにしてください。
- ・お子様が製品に乗った状態で前から引っ張らないでください。
- ・お子様が製品に乗っている間は、動いていない時も決して目を離さないでください。
- ・製品を組立時の状態に保つため 部品のゆるみやズレの有無を重点に、定期的な安全チェックを行ってください。  
定期点検は事故を未然に防ぎます。
- ・破損した部品はお子様の安全を脅かし、製品の寿命を縮めます。また、不適切な修理や付属品の除去も危険を招きます。
- ・製品のお手入れの際、腐食剤や研磨剤を使用しないで下さい。また、環境汚染物質の使用も避けてください。

### 製品の組立

- ・備え付け以外の工具を使用しないでください。(ドライバーを除く)
- ・組立は大人が正しい方法で行ってください。
- ・組立を始める前に、説明書をよくお読みください。
- ・組み立て作業では工具を使用するため、怪我をしないよう十分ご注意ください。
- ・安全な場所で作業してください。また、梱包材を処分する時は、安全に十分配慮してください。  
お子様がポリ袋で遊ぶと窒息の危険があります。
- ・定期的に必ず、すべてのネジの締め具合とタイヤが外れないことを確認してください。

## ② 梱包内容



## ③ 各部名称



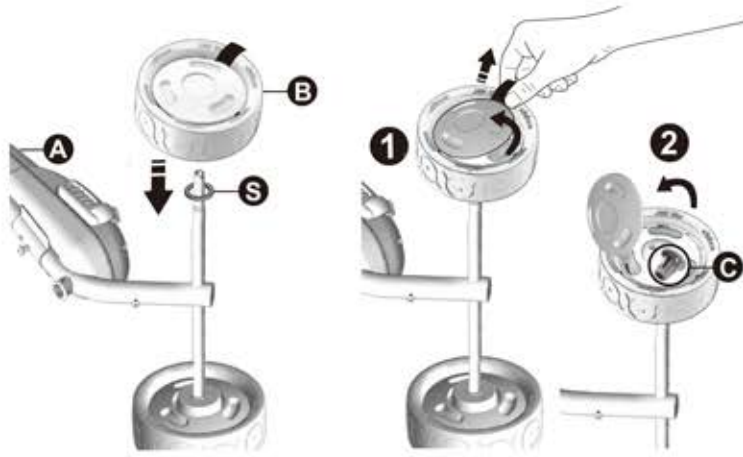


# スマートトライク スパーク 組立て説明書

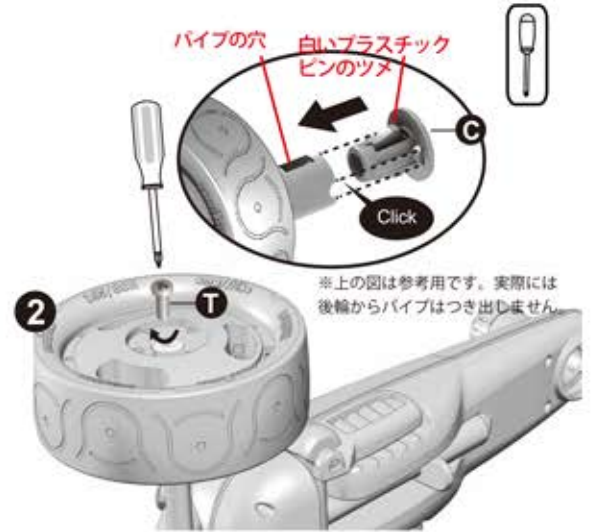
ご使用前に必ず、すべてのネジの締め具合を確認して、きちんと組立をしてください。

## ④ 組立て方

### 1 後輪の取り付け

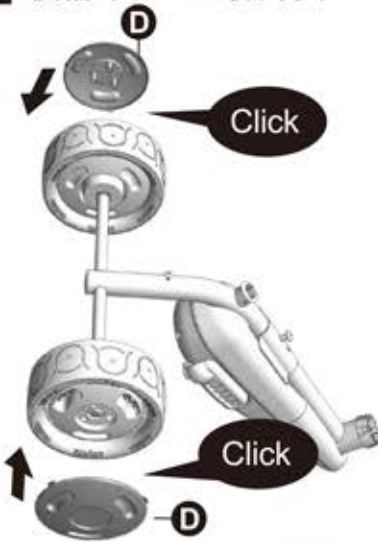


本体 (A) のT棒にワッシャー (S) 1 個、後輪 (B) を押し込みます。① 次に、後輪カバーについているタグを引っ張って後輪カバーを取り外します。取り外した後、真ん中の穴にプラスチックネジ (C) を取り付けます。



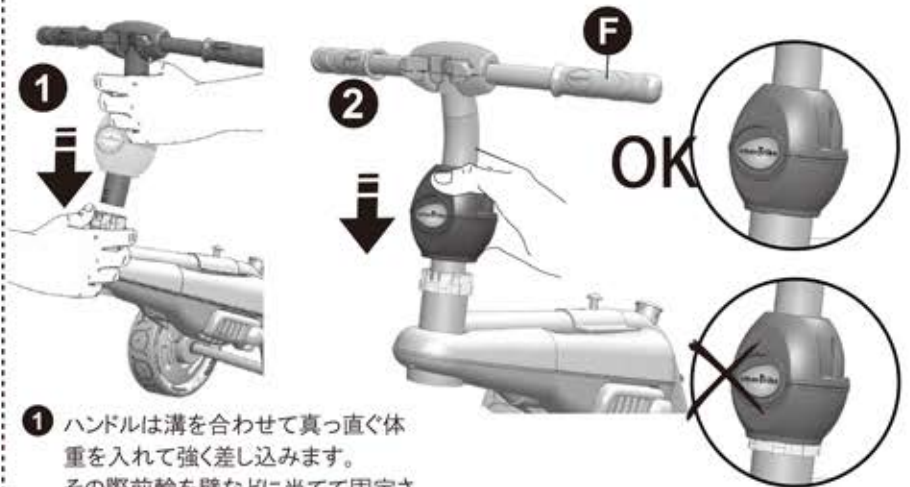
② 必ず溝を合わせ、カチッと中に入るまでプラスチックネジ (C) を強く押し込みます。入らない場合はハンマーなどで入れて下さい。プラスチックネジを入れたら、後輪をネジ留めします。ドライバーで押しながら回すとネジ穴の潰れを防ぐ事ができます。

### 2 後輪カバーの取り付け



両タイヤの外側にプラスチックの後輪カバー (D) を溝に合わせてしっかり取り付けます。

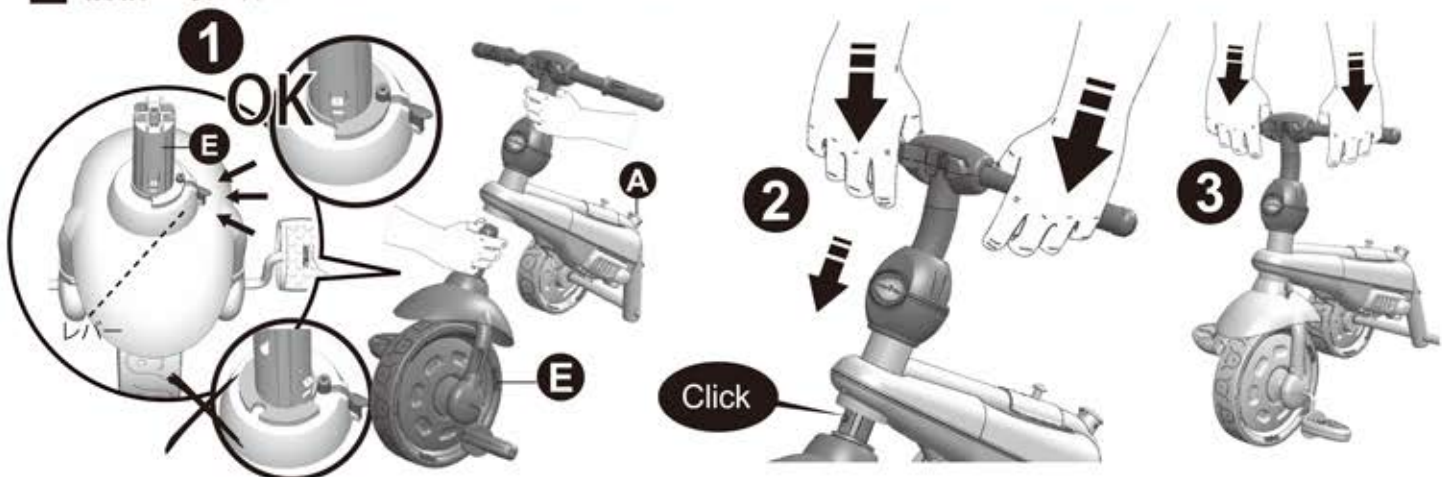
### 3 ハンドルの取り付け



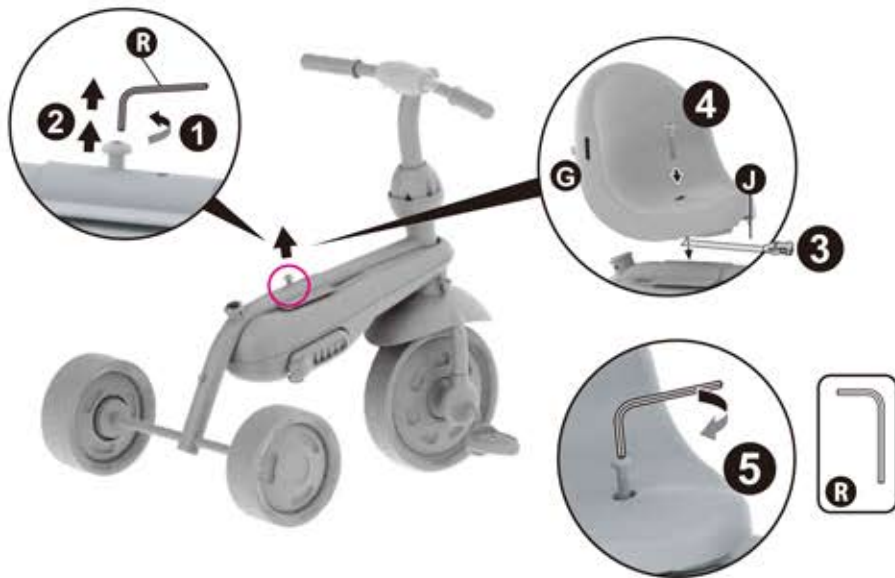
① ハンドルは溝を合わせて真っ直ぐ体重を入れて強く差し込みます。その際前輪を壁などに当てて固定させておくと、ハンドルが差し込みやすいです。

② 最後に、ロゴキャップを真っ直ぐ押し下げます。

### 4 前輪の取り付け 前輪 (E) を本体 (A) に差し込みます。その際、レバーが正面から見て右側に来るように取り付けます。



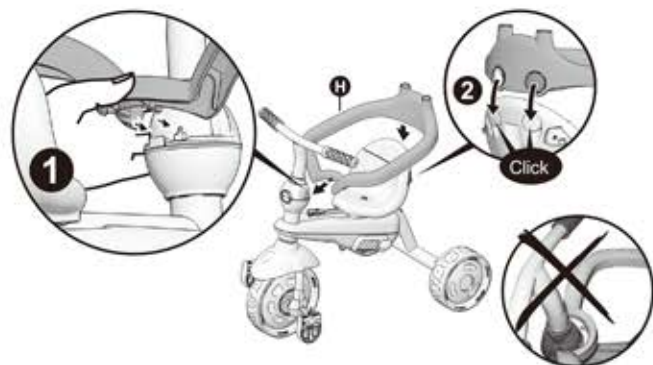
## 5 イス&股ベルトの取り付け



- ①六角棒レンチ (R) で本体 (A) についているボルトを外します。②
- ③肩ベルトに付けられている股ベルト (J) を外し図④のようにボルトをイスとベルトの穴に通し本体の後ろのネジ穴に合わせて取り付けます。
- ⑤六角棒レンチでしっかり締めます。

※前の穴にイスをはめると安全ガードを付ける事が出来ません。

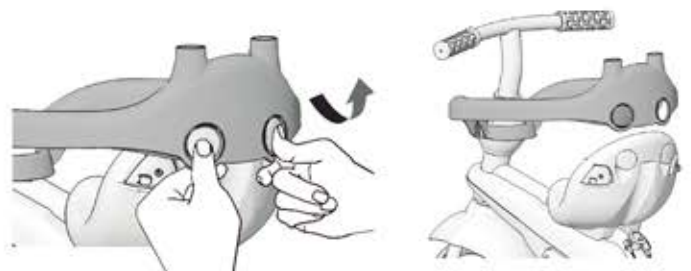
## 6 安全ガードの取り付け 約10ヶ月～約1歳半



- ①安全ガード (H) をはめこみます。
  - ②安全ガード (H) の後方をイスの丸い箇所にはめ込みます。
- ※グラグラならないようにしっかり取り付けてください。

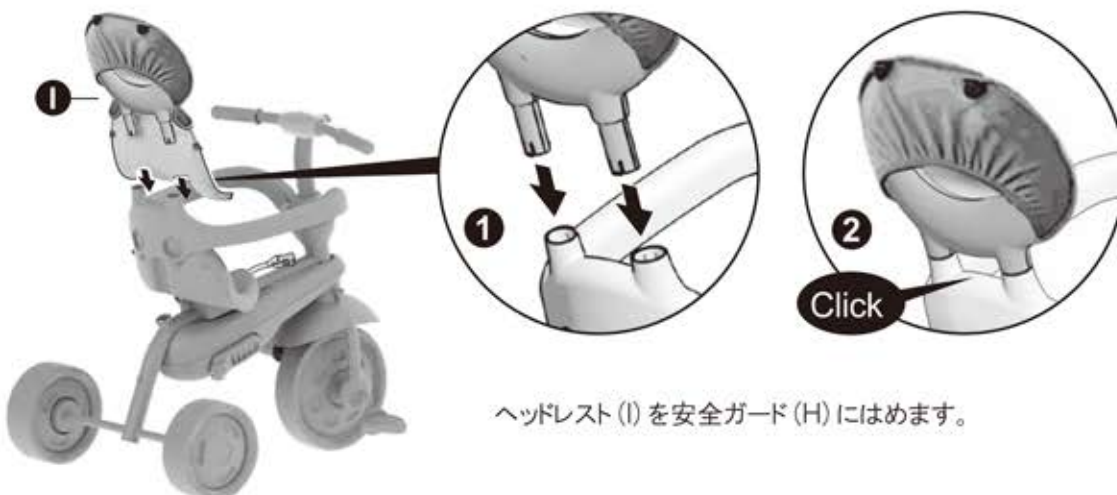
## 安全ガードの取り外し 約1歳半～

※1歳半は目安ですのでお子さんの体に合わせて取り外してください。



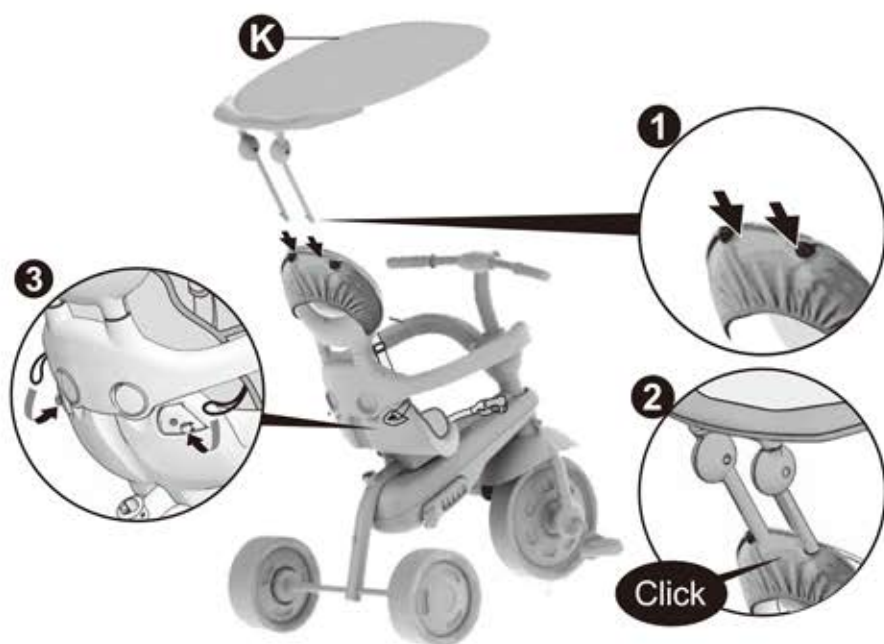
親指を丸い箇所当てガードを取り外します。  
ガードは簡単に取れないよう硬く作られています。安全のため、なるべく爪がガードに当たらない様に取り外してください。

## 7 ヘッドレストの取り付け方



ヘッドレスト (I) を安全ガード (H) にはめます。

## 8 キャンピー（日よけ）の取り付け取り外し



- ①キャンピー (K) をヘッドレストの穴へ、キャンピーの先端のポッチを押しながらカチッと音がするまで差し込みます。
- ②
- ③シートカバーの両サイドの紐は、イスの後ろで固定します。

※外す際もポッチを押しながら片方ずつ取り外して下さい。

## 9 カゴの取り付け



- ①本体に付いているネジをドライバーで外します。
- ②③カゴ (M) を本体の溝に合わせて取り付けます。
- ④最後にネジで固定します。

## 10 コントロールバーの組立て



- ①コントロールバー (O) のポッチと (N) の穴を合わせ固定します。
- ②バッグのクリップは (O) の裏に固定します。

## 11 小物用バッグの取り付け



コントロールバー (O) に、小物用バッグについているフックをカチッと音がするまでコントロールバーに差し込んで下さい。

## 12 ドリンクホルダーの取り付け

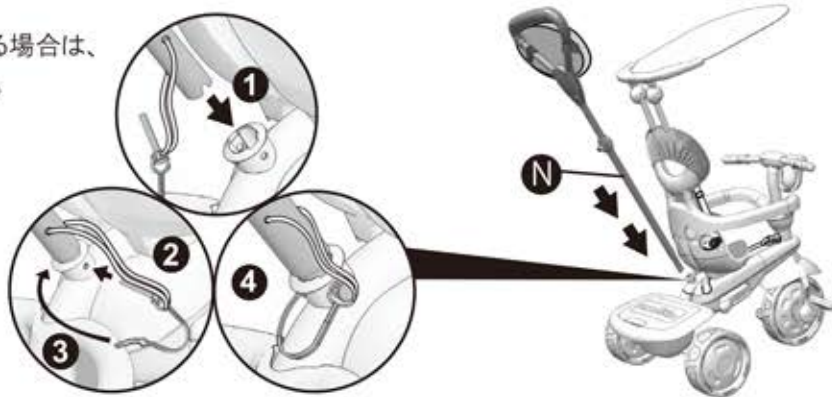


ドリンクホルダーは矢印方向にカチッと音がするまでハンドルに差し込みます。

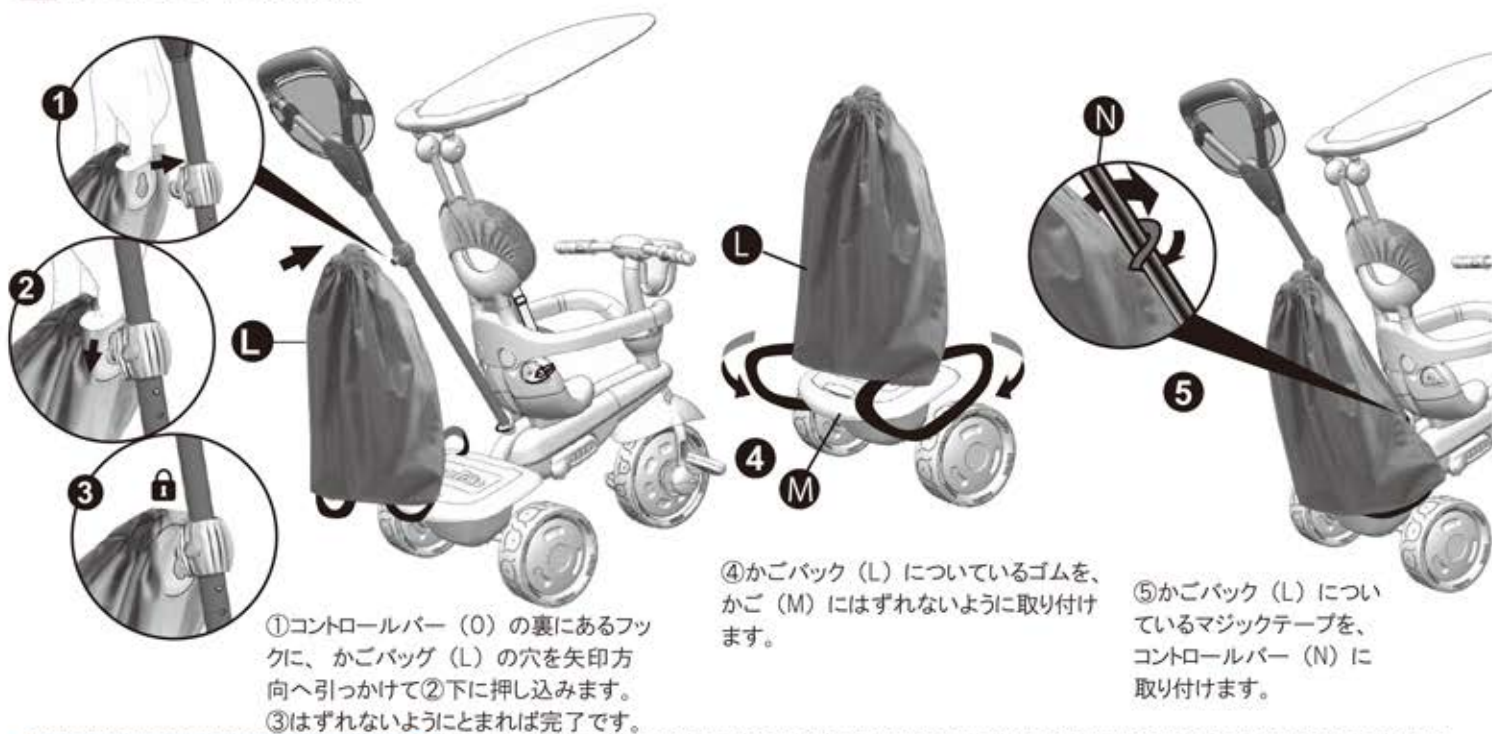
### 13 コントロールバー（押し棒）の取り付け

※付属の金具のピンが押し棒（N）の穴に通してある場合は、まずピンを外してから押し棒を差し込んでください。

- ①押し棒を本体（A）に差し込み、
- ②穴が合うように合わせてから、③再びピンを差し込みます。④カチッと音がするまでピンの輪っかを引っ張って固定します。



### 14 かごバッグの取り付け



## 5 各部の操作方法

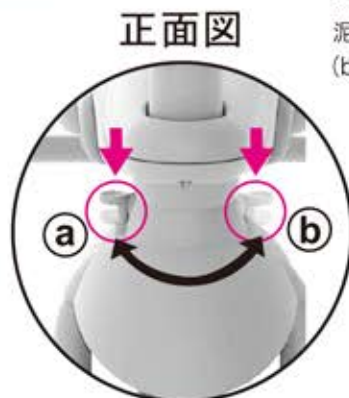
### 1 ハンドルと前輪の解除のさせ方



## Touch steering®

With the Lightest Touch, Maneuvers Like a Stroller

タッチステアリングとは？  
業界初の新しい舵取り機能です。コントロールバーを曲がる方向へ傾けなくても、軽いタッチでベビーカーを押しているような感覚で操作できます。



b: お子さま主導で舵取りする場合  
【ハンドルと前輪が連動する状態】

泥除けの上にある切替えボタンを押して、ボタンが（b）の位置に来るように前輪を180度回転させます。



## 2 クラッチの操作方法

※爪ではしないでください。



### ◆一人で漕げない時【OFFの状態にします】

オフにする際は①指をしっかりと隙間に入れ親指を軸にして引っ張って下さい。OFFにすることで、ペダルと前輪は②連動せず空回りの状態となりペダルを回しても三輪車は前進しません。  
お子様の足に当たってもペダルは止まり、足を巻き込むことはありません。

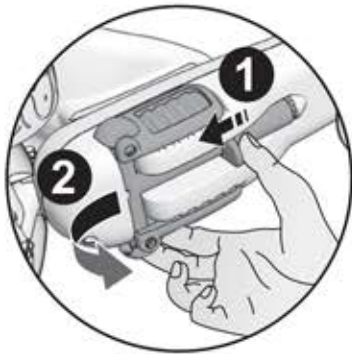
### ◆一人で漕げるようになった時【ONの状態にします】

お子様がお自分で漕げるようになったら、クラッチを入れた状態(ON)にします。ペダルと連動した状態になりますのでペダルを漕ぐと三輪車は前進します。

※まだ漕げないお子様は、足を巻き込む恐れがありますのでONの状態にしないで下さい。

## 3 フットレストを下ろす

※ご注意 カズくでフットレストを操作すると壊れる原因になります。



①本体裏にあるレバーを後輪方向(矢印方向)へ押し②下に引出します。

③フットレストを両サイドに広げます。

④完了です。

◆フットレストを収納する際は、①のレバーを押して逆の順番で収納して下さい。



10カ月～

1歳半～

2歳～

3歳頃

キャンピー・ヘッドレストを取り外します。腰ベルト(T字ベルト)に付け替える。  
※P4「イス・ベルトの取り付け」を参照ください。

安全ガードを取り外します。自分で漕げるようになったら、フットレストを収納して、前輪のクラッチをONにします。  
※P7「クラッチの操作方法」を参照ください。

押し棒なしで、完全に自分で漕げるようになったら押し棒を取り外します。